



学校だより

令和3年4月20日 473号

つながろう!子どもを真ん中に

稚内市立稚内港小学校
校長 川原 修子

真新しい靴を履いたような気持ちでウキウキする新学年が幕を開けました。新入生は11名。出身幼稚園・保育園は様々ですが、あっという間にお友達にも学校にも打ち解けました。港小伝統の高学年のお兄さん、お姉さんの優しい、誇らしそうなサポートもとても素敵です。今年は4年生に転校生も迎え、全校60名でスタートを切ることができました。私たち教職員も新チーム港小として、ワクワクしながら子どもたちを迎えました。新しい年が始まる清々しい香りが校舎中に漂っています。

とは言え、不安や心配もあるのが当然です。保護者・地域の方々も、ただでさえ変化の多いこの季節に加え、コロナ禍で、心中穏やかではないのが現実かと思えます。お子さんたちのことも、あれこれお考えになっているのではないのでしょうか?しかし、「こんなことを言っては迷惑がられるのではないだろうか」、「自分だけが心配になる小さなことではないのだろうか」、「子どもの頑張りは、こんなもので良いのだろうか。ちゃんとしないと将来が心配だ」等、悶々とされることも多いかと思えます。

そのために、学校ではお子さんの様子をお伝えできるよう、分散参観日や、個人懇談を予定しています。ぜひご遠慮なさらずにご来校いただき、お話しして頂けたらと思います。

また、地域の皆様においては、港小の子ども達をきめ細やかに応援して頂き、心より感謝しております。今年度においても、引き続き皆様お元気で、そして子供たちへの声かけを宜しくお願いいたします。

令和3年度入学式

4月7日、令和3年度稚内港小学校の入学式を行いました。ピカピカの1年生11名が入学しました。担任の先生に名前を呼ばれた新1年生の皆さんは、元気な返事ができました。新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、新入生とその保護者、一部の教職員のみでの参加での入学式となりましたが、元気いっぱい、楽しみいっぱいの学校生活がスタートしました。



自分の命は自分で守る

交通安全青空教室が4月16日(金)に行われました。学校周辺を使い、横断歩道の歩き方や、路肩に止めてある自動車の脇を通る時の注意、交差点を自転車で渡る際には押しで渡るなど実地訓練を行いました。

また3年生以上はグラウンドにコーンを立てて、スムーズにスラロームができるか自転車運転の練習も行いました。中休みには市役所の方に協力をいただき、ダミー実験を行いました。それほどのスピードではなくとも大変危険なことを子供たちは目の当たりにしました。これから暖かくなり、子供たちは行動範囲が広がります。交通安全・交通ルール・マナーに気をつけて過ごしてほしいと思います。